

### 鯉のぼり

五月の風物詩『鯉のぼり』。鯉のぼりの歴史は江戸時代から始まります。もともとは菖蒲の季節に、宮廷で武芸を競い、病気や災いを祓う式日であった「端午の節句」。江戸時代になると、菖蒲と尚武をかけて、武家に男児が生まれると玄関の前に馬印や幟(のぼり)を立てて武運長久・立身出世を願う儀式となりました。それが裕福な庶民の間にも広がり、『鯉のぼり』が考案されました。黄河上流の竜門という滝を上りきった鯉が龍になったという中国の「登竜門」の故事にちなんで、鯉は立身出世の象徴と考えられていたため、幟に鯉の絵を描いたのが鯉のぼりのはじめと言われています。「子どもに立派になってほしい」という思いと、「わが家に男の子が生まれました。どうぞお守りください」と天の神様に伝えて守って頂く意味があると伝えられています。



鯉の色は家族を表しています。真鯉の「黒」は、堅く閉ざし動かない“冬”・命を支える重要な“水”の意味を持ち、貫禄があって頼りになるお父さん。緋鯉の「赤」は、生命を育む“夏”・知恵のシンボルである“火”の意味を持ち、子どもを育てて家庭を守るお母さん。そして「青」は“春”で“木”を意味し、木々が成長するように子どもがすくすくと成長することを願っています。また吹流しは、もともとは中国の五行説の考えに基づいた五色の厄除けの布が使われていて、鯉の家族を災厄から守るという意味が込められていました。ポールの上部に付けられている丸いものは天球といい、天の神様が降りてくるための目印。その下の矢車は、矢を車輪にすることで、どこから魔が来ても弓矢で射抜く意味があるそうです。



### 無料で PDF ファイルを WORD に変換するには…

PDF ファイルを Word に変換したい。但し無料で…という場面が時々ありますね。その方法はいくつかあります。



- (A) Word で直接 PDF ファイルを開く…Word2007 以降のバージョンで可能。通常の文書を開く手順でできる。
- (B) フリーソフトまたは有料ソフトの無料体験版を使って PDF ファイルを Word ファイルに変換する。
- (C) ネットサービスを使って変換する…ソフトウェアをインストールしないで済むので、OS 環境に左右されず、他人のパソコンでも可能。
- (D) Microsoft Word Online を利用する方法、などです。

残念ながら、(A)～(D) いずれの方法も、元の PDF ファイルの内容によってレイアウトが崩れてしまうことも多く、これなら絶対 OK!! という方法はなかなかないようです。色々試してみても、ご自分に合った方法を見つけて下さいね。

そこで、今回は (D) の方法について詳しくご紹介しましょう。Microsoft Word Online は、Microsoft アカウント(無料)を取得すれば誰でも利用でき、Microsoft の Office がインストールされていない環境でも Word での編集が可能です。手順は次の通りです。

- ① OneDrive.com ( <http://onedrive.com/> ) にアクセスして、Microsoft アカウントでサインイン
  - ⇒ ② 変換したい PDF ファイルを OneDrive 内にドラッグ ⇒ ③ ファイルがアップロードされたらそのファイルをダブルクリック
  - ⇒ ④ [Word Online] が起動して選択したファイルが開かれるので、画面右上の [Word で編集] をクリック
  - ⇒ ⑤ メッセージが表示されるので [変換] をクリック ⇒ ⑥ PDF ファイルが Word ファイルに変換されたら [編集] をクリック
  - ⇒ ⑦ 編集後、[名前を付けて保存] する。または [名前を付けて保存] → [コピーのダウンロード] で、ローカルに保存後編集する。
- 以上です。

### ★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など

デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

## 株式会社 マデコム

### ★ホームページ制作お任せ下さい!!

オリジナルデザインで更新しやすいホームページを!

今あるホームページの編集作業もお任せ!!

- ◎ パソコン本体・周辺機器 格安にご提供させて頂きます!
- ◎ パソコントラブル ご相談下さい!
- ◎ パソコン教室 無料体験実施中!

f マデコムの Facebook 始めました!! 是非アクセスして下さい!

<http://www.facebook.com/madecom.japan>



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1

TEL : 059-366-0888

FAX : 059-366-0877

E-Mail : [office@madecom.co.jp](mailto:office@madecom.co.jp)

URL : <http://www.madecom.co.jp>

発行 : 2015年5月1日

編集・作成 : 早川尚孝 / 中川香